

第1号様式（第8条関係）

令和 6年 2月 14日

東員町議会

議長 山本陽一郎 様

東員町議會議員

三宅 耕三

令和5年度 政務活動費に係る収支報告について

東員町議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項（第2項）の規定により、
別紙のとおり令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和5年度 政務活動費収支報告書

議員名 三宅 耕三

1 収 入 政務活動費 110,000 円

2 支 出 (単位:円)

科 目	支出額	備 考
調査研究費	33,870 円	調査研究のための交通費・宿泊費
研修費	50,510 円	研修参加のための交通費・受講料
会議費		
資料作成費		
資料購入費	34,000 円	新聞購読料
広報費		
事務費		
合計	118,380 円	

3 残 額 0 円

注) 備考欄には、主たる支出内訳を記載する。

注) 添付書類 領収書の写し

参考様式 2

領 収 書 等 添 付 一 覧 (令和5年度)

使途項目	調査研究費		
年月日	支 出 内 容	支 出 額	整理番号
R5.10.23~24	調査研究のための交通費・宿泊費	33,870円	1
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
合 計		33,870円	

※ 支出にかかる領収書等の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、「領収書等貼付用紙」の表紙として活用してください。

参考様式 4

使途項目	調査研究費	整理番号	1
------	-------	------	---

活動旅費明細書(令和5年度)

議員名 三宅 耕三

研修事項：1、議会改革について 2、会員入会後の東員町について

目的 地：1、神奈川県箱根町 2、ふるさと回帰支援センター

期 間： 令和5年10月23日から 令和5年10月24日（2日間）

(1) 交通費 22,370 円

(交通費内訳)

日程	区間	交通手段	交通費
R5.10.23 ～ R5.10.24	城山3丁目～名古屋 往復	三重交通 バス	2,500円
	名古屋駅～東京 往復	新幹線	19,870円
	～ 往・復		円
	～ 往・復		円
	～ 往・復		円
合	計		22,370円

(2) 宿泊費 11,500円 (JR運賃込み)

(宿泊内訳) 実費 円 × 泊

(実費の上限は、14,800円)

合 計 33,870 円

注意

交通費及び宿泊費の算出については、東員町議會議員の報酬及び費用弁償に関する条例の規定を準用する。(日当は含めない。)

領 収 書 等 貼 付 用 紙（令和5年度）

使 途 項 目	調査研究費
参考様式2の「整理番号」	1 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する

領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和5年10月23~24日

株式会社京王プレッソイン
登録番号 T9011101031874

領 収 書
Receipt

No. 202310230251 C
2023.10.23

三宅 耕三

様

¥11,500

上記金額は、ご宿泊料金として領収いたしました。 (内消費税 Con.Tax ¥1,045)
但、 (標準税率対象 ¥11,500) 標準税率消費税額 ¥1,045
(軽減税率対象 ¥0) 軽減税率消費税額 ¥0

京王プレッソイン神田
〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-8
TEL 03-3252-0202 FAX 03-3252-0203

領収書-No 9
窓口-No 10

領 収 書

三宅 耕三 様

金額 ¥19,870円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類代金として

上記金額確かに領収致しました

2023年10月23日
株式会社ジェイアール東海ツアーズ
登録番号: T6010001046449

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付つき京橋
税務署承認済

名古屋駅広小路口支店 担当者 印

使 途

按 分 率 等
(按分の支出の場合)

そ の 他

令和 5年 10月 25日

東員町議会

議長 山本陽一郎 様

東員町議会 議員 三宅 耕三

研修報告書〔政務活動〕

研修期間	令和 5年 10月 23日（火） ～ 10月 24日（水）【 2 日間】
研修（視察）先	1、神奈川県・箱根町議会 2、東京都・ふるさと回帰支援センター
目的（テーマ等）	1、議会改革について 2、自治体会員入会後の東員町について
参加議員名 (複数の場合記入)	1、三宅耕三 2、川瀬孝代 3、三林 浩 4、片松雅弘
資料添付の有無	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

[議員氏名： 三宅 耕三] 研修概要、内容、所感

◎1日目一箱根町議会 2023年10月23日(月) 14:00~16:00

議会改革について

議会改革の研修を通じて新たな視点を獲得し、重要な知識と洞察を得る貴重な機会を得ることができた。このレポートでは、研修での学びや提案を明確に記述し、これまで以上に今後の議会改革への貢献について詳細に検討する。

箱根町議会は、全国の議会改革ランキングでは常に上位に位置している議会であり、研修先に選んだ大きな理由である。箱根町議会の研修条件としては、同町内で宿泊することが条件であったが、東員町議会の宿泊規定に合わないことから事情を説明して了承をもらった。宿泊が出来なければ昼食を同町内の食事をということで勧められたが、新幹線沿線の面火災で75分の遅れが出たため食事も叶わなかったが箱根町の要請は、観光で成り立つ町と一緒にあっての執拗な要請だったと納得ができた。

14時から、箱根町議会議長の歓迎のあいさつ（挨拶後退席）を受け、説明は議会運営委員長（前議長）が、町の概要に統いて饒舌に語ってくれた。

議会改革の中心テーマは、1、「議論する議会」2、「開かれた議会」。

議会基本条例に議会と議員の活動原則が明記してあるところは東員町議会も同じであるが、大きく異なるのは東員町議会はまとまりがなく議長の任期すら決められない現状に対して、箱根町議会の議長任期は申し合わせでは2年になっているが殆どの場合議員任期と同じ4年間任期を全うしているということで、継続した議会活動に繋がっている。

東員町議会は、議長をはじめ委員長の役職欲しさで議会活動をしている議員が大勢を占め、議会の中枢を担う議会運営委員会は最も大切に人選をして議会活動に繋げるべきところだが、議会運営委員会が委員長をはじめ他の委員会の委員長が同委員会の委員を務める構成になっているのだが「町民主体」という認識がなく当選回数や経験の浅いというのは別にしても、町民置き去りの議会運営委員会といつても決して過言ではない。

箱根町議会の一つ目のテーマの「議論する議会」は、これまで町議会の最高規範である箱根町議会基本条例に則り、町民に開かれた議会、町民参加を推進する議会、町民に信頼される議会をめざして活動しており、議会基本条例制定後4年を経過し議員の改選前に見直しを行い、改選後の新たな議会が町民の負託に的確に応えられるよう徹底的に議論して改正している。

[議員氏名： 三宅 耕三]

主な改正内容は、東員町議会基本条例には既に明記している内容であるが、東員島議会の議会運営委員会は明記してある年1回の検証すら実施していない。

箱根町議会に学ぶところで2つ目のテーマにある「開かれた議会」では、町民に対して全ての会議を公開することは勿論、傍聴規則を見直し写真撮影や録音を自由化し資料の貸し出し、児童・入用に同伴の傍聴者のためにキッズコーナーや授乳室を設置している。

また、議会からの情報発信ツールとしては紙媒体とSNSを活用しており、議会だより（議案審議の各議員の反応を掲載）、議会ポスター（議会の開催内容などが書かれたものを議員が持ち帰り地元に貼る）、メールマガジン（議会の開催や内容を発信）、ホームページ（新たに議会カレンダーを掲載）、フェースブック（議会開催や行事予定や議会報告会をリアルタイムで発信）などを用いている。

更に箱根町議会では、議会独自でインターネット回線を引き、個人所有のパソコンなどにおいても自由に検索できるようWi-Fi環境を整備していることに加え、議会のYouTube配信を行っている。

議員の意識・認識改革は当然必要不可欠だが、議会事務局職員の意識改革と毅然とした職務姿勢が求められる。



議会運営副委員長（前議長）による議会改革の沿革と現状の説明

[議員氏名： 三宅 耕三]

(2日目) 2023年10月24日(火) 10:00~11:30

二日目は、ふるさと回帰支援センター
・三重県の移住促進の取り組みについて

NPO 法人ふるさと回帰センターは、地方暮らしや IJU ターン、地域との交流を深めたい人たちをサポートするために、東京・大阪を除く 45 道府県の自治体と連携して地域の情報を提供し、都市と農村の橋渡しによって地方の再生、地域活性化を目指しているところである。最近は、大阪にもふるさと回帰支援センターができるので、出来る限りの連携を図る様にしているという。地方の暮らしに関するパンフレットや資料を常設し、各地域の移住相談員が地方暮らしを希望する人に、より具体的な地方の情報を提供するとともに、各種相談にも応じており、ふるさと暮らしに関するセミナーも年に 600 回以上開催している。当日は、三重県のブース担当者清水さんが休んで、ふるさと回帰支援センターの江森事務局長が説明してくれた。

前回は、三重県の地域的なことで主に南勢地域が積極的に市町を売り込むアピールの頻度と情報提供が進んでいる印象があり、東員町のパンフレットはレターケースの引き出しに入っていたが、普段はほとんど目に留まらない場所である。東員町が一丸となって町を売り込むという情熱が全く伝わってこなかった。ふるさと回帰支援センター内のレターケース以外のスペースなど、目に付く場所を確保しようとすれば NPO の会員に入る必要があることや、会員になることで同センターの会場を利用してセミナーを無料で開催することができるというメリットがあることが分かったため、前回の研修後、政策課を交えてふるさと回帰支援センターで研修した際受けた情けない思いを全員が同じ思いをして帰って来たこと、などを担当課に伝え、運営主体のNPO 法人の会員に入会し、東京でのセミナーや東員町のスペース拡大実現に向けて取り組むことを伝えたところ、翌年度から同センターの会員となり、情報発信に本気を出したのかなと思って訪れてみると、前回と全く変わりなくレターケースの中に 2 種類の案内パンフレットが入っていただけだった。今後は、若者が都会に出ても、決して恥ずかしい思いをすることがないよう、議会も行政も一丸となって、東員町を積極的に売り込んでいく必要性を痛感した研修だったと同時に、まちづくりに対する町の本気度が少しも感じることができなかった。

以上

参考様式 2

領 収 書 等 添 付 一 覧 (令和5年度)

使途項目	研修費		
年月日	支 出 内 容	支 出 額	整理番号
R5.8.8~9	研修参加受講料・交通費	50,510円	2
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
合 計		50,510円	

※ 支出にかかる領収書等の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、「領収書等貼付用紙」の表紙として活用してください。

参考様式 4

使途項目	研究費	整理番号	2
------	-----	------	---

活動旅費明細書（令和5年度）

議員名 三宅 耕三

研修事項：1. 統合思考の地域づくり 2. 元市長が明かす質問の極意について

目的 地：1・2. 京都経済センター

期 間： 令和5年8月8日から 令和5年8月9日（2日間）

(1) 交通費 15,410 円

(交通費内訳)

日程	区間	交通手段	交通費
R5.8.8～ R5.8.9	城山3丁目～名古屋 往復	三重交通バス	2,500円
	名古屋駅～京都駅 往復	新幹線	11,810円
	京都駅～京都経済センター 往	タクシー	1,100円
	～ 往・復		円
	～ 往・復		円
	合 計		15,410円

(2) 宿泊費 10,100 円 (JR 運賃込み)

(宿泊内訳) 実費 円 × 1泊

(実費の上限は、14,800円)

合 計 25,510 円

注意

交通費及び宿泊費の算出については、東員町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の規定を準用する。(日当は含めない。)

領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和5年度)

使途項目	研修費
参考様式2の「整理番号」	2 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 売付欄 (支出年月日) 令和5年8月8~9日	
<p style="text-align: center;">領 収 書 三宅耕三様</p> <p>Receipt 領收年月日 2023.8.9</p> <p>金額 ¥5,900 (消費税等込み)</p> <p>上記金額確かに領収いたしました</p> <p>購入商品 JR乗車券類 JR tickets (00462 1枚) 西日本旅客鉄道株式会社</p> <p>京都駅 京都駅 F21発行 10463-01</p> <p>印紙税申告納付につき大淀税務署承認済</p> <p>領 収 書 三宅耕三様</p> <p>金額 ¥5,910円 (消費税等込み)</p> <p>但し、乗車券類代金として</p> <p>上記金額確かに領収致しました</p> <p>2023年8月8日 株式会社ジェイアール東海ツアーズ</p> <p>ご利用いただきましてありがとうございます</p> <p>印紙税申告納付につき京橋税務署承認済</p> <p>※ 名古屋支店 担当者 田中 はるか</p> <p>使 途</p> <p>按 分 率 等 (按分の支出の場合)</p> <p>そ の 他</p>	
<p style="text-align: center;">個</p> <p>領 収 書</p> <p>I No 097296</p> <p>金 1100 円也</p> <p>上記の金額正に受領致しました</p> <p>5年8月8日 京都</p> <p>名称 内藤タクシー</p> <p>所 属 京都個人タクシー協同組合 京都市伏見区竹田向代町51-5 京都自動車会館4F TEL(075)661-0218 全京都個人タクシー協同組合 御忘れ物は… TEL(075)694-5667 へどうぞ 0120 0120-59-3031 ○毎度ご乗車ありがとうございます。 ○お気付の点は当組合へ連絡願います。 ○ご乗車の時は上記のマークをご利用下さい。</p>	

領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和5年度)

使途項目	研修費
参考様式2の「整理番号」	2 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する

領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和5年8月8~9日

領 収 証

No 004799

入金先

三完精三

様

★

￥10,100

入金日

2023年 7月 21日

上記正に領収いたしました

但 8/8 富士代金

収入印紙

内訳

現金

小切手

旅行券

菰野東部交通株式会社
〒510-1323 三重県三重郡菰野町小島31
TEL 059-396-5151 FAX 059-396-5152

担当者印

※ 領収書等は、重ねずにつけてください。

また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。

使 途

按 分 率 等

(按分の支出の場合)

そ の 他

領 収 書 等 貼 付 用 紙（令和5年度）

使 途 項 目	研修費
参考様式2の「整理番号」	2 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する

領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和5年8月8~9日

領収証

No. -----

三宅 耕三 様

令和5年8月8日

金額

¥12,500

内

消費税等

現 金

但 8月8日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所

係

領収証

No. -----

三宅 耕三 様

令和5年8月9日

金額

¥12,500

内

消費税等

現 金

但 8月9日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所

係

令和 5年 8月 10日

東員町議会

議長 山本陽一郎 様

東員町議会 議員 三宅 耕三

研修報告書〔政務活動〕

研修期間	令和 5年 8月 8日（火） ～ 8月 9日（水）【 2 日間】
研修（視察）先	1、京都市内「京都経済センター」
目的（テーマ等）	1、地域にあるものを活かし、社会・環境・経済の好循環を生み出す統合思考の地域づくり 2、市長経験者が明かす！質問の極意
参加議員名 (複数の場合記入)	1、三宅耕三 2、川瀬孝代 3、三林 浩
資料添付の有無	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

(議員氏名：三宅 耕三)研修概要、内容、所感

地方議会議員セミナー（1日目）2023年08月08日(火) 14:00～17:00
地域にあるものを活かし、社会・環境・経済の好循環を生み出す
統合思考の地域づくり in 京都

1. 地域の「いいもの」を地域の力として活かすには？
2. 経済・社会・環境をバラバラに考えない！～統合思考とは？
3. 地域の強みを「6つの資本」から捉えなおす
～財務資本、製造資本、知的資本、人的資本、社会・関係資本、自然資本
4. 施策、活動を次につながるものとするためにアウトカムを考える
5. 持続可能な地域へのストーリーをデザインし、共有するには？
6. 未来志向のローカルガバナンスへ

統合思考の地域づくりにおいて、地域にあるものを活かし、社会・環境・経済の好循環を生み出す方法を検討。

地域内には自然資源や人的資源が存在する。これらを活かして、地域特有の産業や観光資源の育成を図ることが考える。例えば、農産物が豊富な地域なら農業の振興や加工産業の育成を行い、観光資源があるなら観光産業の発展を促進する。

地域の住民や企業、行政などが協力し合い、地域共同体を強化する。地域コミュニティの絆が深まれば、地域内での協力が増え、地域全体の発展につながる。

持続可能な環境への取り組みとしては、環境への配慮が重要で、再生可能エネルギーの導入、廃棄物のリサイクル、自然保護など、地域の環境保全を推進する。

教育・技術の振興では、地域の人々のスキル向上や教育機会の提供を行う。これにより、労働力が向上し、地域の産業が発展する。また、最新の技術や情報を取り入れることで、地域の競争力が向上する。

地域産業の連携強化することについては、地域内の企業同士や産業の連携を図る。例えば、地域内の企業が相互に補完し合う形で協力することで、地域産業全体の発展が促進される。地域ブランドの構築については、地域の特産品や文化を活かし、地域ブランドを構築する。地域ブランドの向上によって、地域に対する認知度が高まり、観光や物品の販売などが増加することが期待される。これらのアプローチを統合的に考えることで、地域にある資源を最大限に活用し、社会・環境・経済の好循環を生み出す地域づくりが実現できると思われるが、議員という立場で何ができるかというと大変難しいが、地域との橋渡しをすることで可能性が広がると思わせられた研修だった。

以上

[議員氏名： 三宅 耕三]

地方議会議員セミナー（2日目）2023年08月09日(水) 10:00～13:00

市長経験者が明かす！質問の極意 in 京都

一般的な質問では、特定のトピックやテーマに関連する基本的な情報や概念を尋ねることが適している。また、質問が広範囲であるため、多くの人が関心を持つ可能性がある内容を選ぶことが重要。例えば、ある分野の基本的な原則、歴史的な背景、一般的な手法やアプローチなどが対象となる質問。

一般質問の極意は、適切なバランスを保つこと。質問があまりにも詳細すぎると、初心者や知識のない人にとっては理解しづらくなる。一方で、質問があまりにも一般的すぎると、専門家や深い知識を持つ人にとっては興味深みが欠けるかもしれませんので、適切なレベルで興味を引きつつ基本的な情報を提供できるような質問を心掛ける。

3. ポイント。

- 質問は簡潔で明確にし、あいまいでないようにすることが重要で、必要な情報を得るために核心をつかむ。
- 質問の背景を提供：質問の文脈や背景情報を提供することで、回答者が適切な情報を提供しやすくなる。
- 複数の視点を考慮：質問が幅広い視点からアプローチできるようなものであると、より深い洞察を得ることができる。

4. 委員会質疑の際のポイントは：

- 事前準備として、質問を事前に準備し、対象となるテーマや議題に関する情報を集めておく。
- 銳い質問をするためには、あいまいでなく、具体的で鋭い質問を用意する。これにより、的確な回答を引き出しやすくなる。
- 回答が得られた後は、深く掘り下げるためのフォローアップ質問を用意することが大切。
- 聴く姿勢は、質問するだけでなく、答弁者の意見や解釈に耳を傾けることも重要。

質問の効果的な構築とコミュニケーションは、情報の収集や意見交換において重要なスキルで適切な質問が適切な回答を引き出すためには、質問の工夫と聞く能力の両方が必要ということである。

[議員氏名： 三宅 耕三]

まとめ：1日目の統合思考の地域づくりは、地域の多様な要素を総合的に考えることで、社会・環境・経済の好循環を生み出す取り組みで、地域資源の活用、地域コミュニティの強化、環境への配慮、教育・技術の振興、地域産業の連携強化、地域ブランドの構築など、様々なアプローチを統合的に進めることで、持続的な地域発展を実現できると思われる。

2日目の質問の極意は、元逗子市長が客観的な立場で幅広く解説し、我々受講者の一般質問の議事録を取り寄せ、具体的なアドバイスを受けたことはこれまでに経験がなく、恥ずかしながら大変ありがたかった。やはり、議会と行政は常に緊張感を持って臨むためにも、質問と答弁を事前に行政とすり合わせて、シナリオ通りに質問し答弁を受けることは滑稽である。

以上



初日の資源を活かした地域づくり講義



2日目市長経験者が明かす質問の極意

参考様式 2

領 収 書 等 添 付 一 覧 (令和5年度)

使途項目	資料購入費		
年月日	支 出 内 容	支 出 額	整理番号
R5/4～R6/1	資料購入費	34,000円	3
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
合 計		34,000円	

※ 支出にかかる領収書等の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、「領収書等貼付用紙」の表紙として活用してください。

領 収 書 等 貼 付 用 紙（令和5年度）

使途項目	資料購入費
参考様式2の「整理番号」	3 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する

領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和5年4月～令和6年1月

領 収 証
城山1丁目 51-1

三宅 耕三 様

登録名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*中日新聞 朝刊	1	3,400	

2023年 4月分

お問合せNo. 2698
(108) 77.00集金
(8%対象 3,400 税 251)
(10%対象 0 税 0)

合計金額
3,400 円

中日新聞
西条名木オオボリス専売店
東員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335

電子版の利用方法
会員登録がお済みでない方はこちらから
QRコードを読み取ってください。
中日新聞プラス

2023年 7月分

お問合せNo. 2698
(108) 77.00集金
(8%対象 3,400 税 251)
(10%対象 0 税 0)

合計金額
3,400 円



中日新聞
西条名木オオボリス専売店
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーダイヤル 0120-059476



領 収 証
城山1丁目 51-1

三宅 耕三 様

登録名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*中日新聞 朝刊	1	3,400	

2023年 5月分

お問合せNo. 2698
(108) 77.00集金
(8%対象 3,400 税 251)
(10%対象 0 税 0)

合計金額
3,400 円

中日新聞
西条名木オオボリス専売店
東員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335

電子版の利用方法
会員登録がお済みでない方はこちらから
QRコードを読み取ってください。
中日新聞プラス

領 収 証
城山1丁目 51-1

三宅 耕三 様

登録名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
中日新聞 朝刊	1	3,400	

2023年 8月分

お問合せNo. 2698
(108) 77.00集金
(8%対象 3,400 税 251)
(10%対象 0 税 0)

合計金額
3,400 円



中日新聞
西条名木オオボリス専売店
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーダイヤル 0120-059476



領 収 証
城山1丁目 51-1

三宅 耕三 様

登録名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*中日新聞 朝刊	1	3,400	

2023年 6月分

お問合せNo. 2698
(108) 77.00集金
(8%対象 3,400 税 251)
(10%対象 0 税 0)

合計金額
3,400 円

中日新聞
西条名木オオボリス専売店
東員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーダイヤル 0120-059476

電子版の利用方法
会員登録がお済みでない方はこちらから
QRコードを読み取ってください。
中日新聞プラス

領 収 証
城山1丁目 51-1

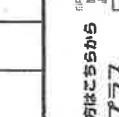
三宅 耕三 様

登録名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
中日新聞 朝刊	1	3,400	

2023年 9月分

お問合せNo. 2698
(108) 77.00集金
(8%対象 3,400 税 251)
(10%対象 0 税 0)

合計金額
3,400 円



中日新聞
西条名木オオボリス専売店
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーダイヤル 0120-059476



領 収 証
城山1丁目 51-1

三宅 耕三 様

合計金額
3,400 円

領収書等貼付用紙(令和5年度)

使途項目	資料購入費
参考様式2の「整理番号」	3 ※使途項目ごとに「整理番号」を配番する

領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和5年4月～令和6年1月

領収証

城山1丁目 51-1

三宅 耕三様

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*中日新聞 朝刊	1	3,400	

2023年9月分

お問合せNo. 2698

(108) 79.00集金

(8%対象 3,400 税 251)

(10%対象 0 税 0)

合計金額

3,400 円

登録番号 T1190002018244

中日新聞
西桑名ネオポリス専売店
東員町笹尾西2丁目31-15



領収証

城山1丁目 51-1

三宅 耕三様

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*中日新聞 朝刊	1	3,400	

2023年10月分

お問合せNo. 2698

(108) 79.00集金

(8%対象 3,400 税 251)

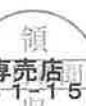
(10%対象 0 税 0)

合計金額

3,400 円

登録番号 T1190002018244

中日新聞
西桑名ネオポリス専売店
東員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーコール 0120-059476



領収証

城山1丁目 51-1

三宅 耕三様

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*中日新聞 朝刊	1	3,400	

2023年11月分

お問合せNo. 2698

(108) 79.00集金

(8%対象 3,400 税 251)

(10%対象 0 税 0)

合計金額

3,400 円

登録番号 T1190002018244

中日新聞
西桑名ネオポリス専売店
東員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーコール 0120-059476



領収証

城山1丁目 51-1

三宅 耕三様

銘柄名(※は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*中日新聞 朝刊	1	3,400	

2023年12月分

お問合せNo. 2698

(108) 79.00集金

(8%対象 3,400 税 251)

(10%対象 0 税 0)

合計金額

3,400 円

登録番号 T1190002018244

領
収
書
中日新聞
ネオポリス専売店
西員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーコール 0120-059476

領
収
書
中日新聞
ネオポリス専売店
西員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーコール 0120-059476

領
収
書
中日新聞
ネオポリス専売店
西員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーコール 0120-059476

領
収
書
中日新聞
ネオポリス専売店
西員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーコール 0120-059476

領
収
書
中日新聞
ネオポリス専売店
西員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーコール 0120-059476

領
収
書
中日新聞
ネオポリス専売店
西員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーコール 0120-059476

領
収
書
中日新聞
ネオポリス専売店
西員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーコール 0120-059476

領
収
書
中日新聞
ネオポリス専売店
西員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーコール 0120-059476

領
収
書
中日新聞
ネオポリス専売店
西員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーコール 0120-059476

領
収
書
中日新聞
ネオポリス専売店
西員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーコール 0120-059476

領
収
書
中日新聞
ネオポリス専売店
西員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーコール 0120-059476

領
収
書
中日新聞
ネオポリス専売店
西員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーコール 0120-059476

領
収
書
中日新聞
ネオポリス専売店
西員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーコール 0120-059476

領
収
書
中日新聞
ネオポリス専売店
西員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーコール 0120-059476

領
収
書
中日新聞
ネオポリス専売店
西員町笹尾西2丁目31-15
TEL 0594-76-3335
FAX 0594-76-9613
フリーコール 0120-059476

QRコード